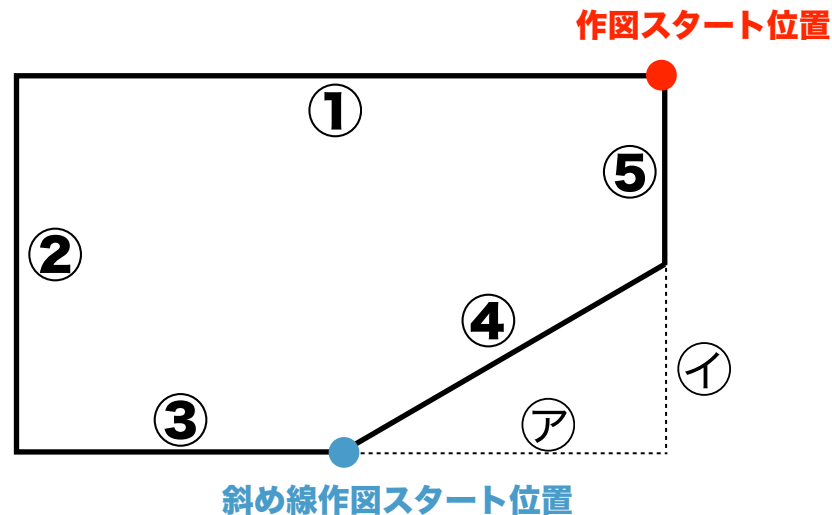
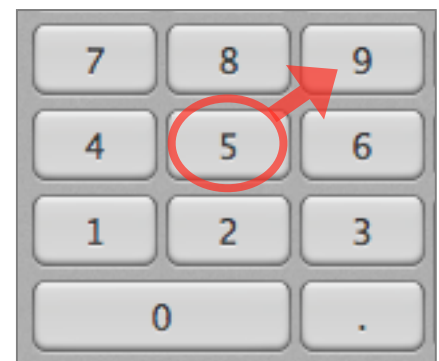


## 斜めの柱芯の作図方法



- 1) 作図スタート位置より開始とします。  
①、②、③の線は通常の寸法入力の方法で作図します。

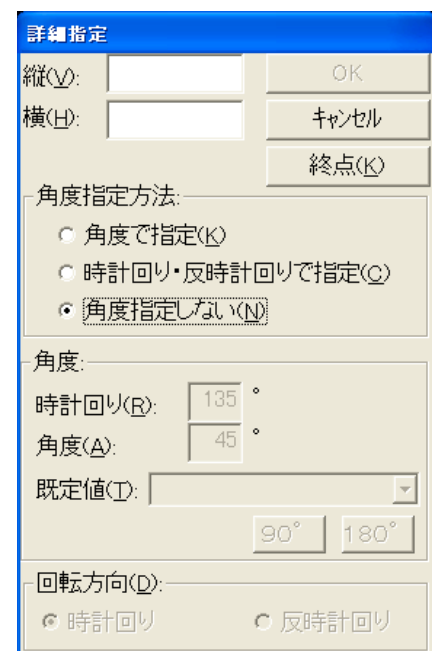
- 2) ④の線を作図する際、キーボードのテンキーに注目してください。  
「斜め線作図スタート位置」がテンキーの「5」の位置だと考えてください。  
④の線は「斜め線作図スタート位置」より右斜め上方向の線です。  
そこで、「5」の右斜め上にある「9」のキーを押します。



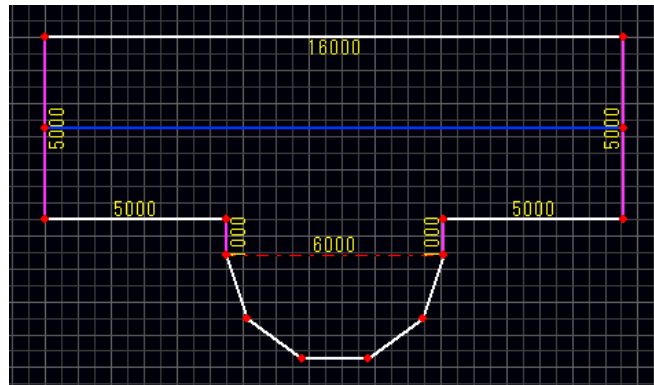
- 3) 右図に示すような「詳細設定」画面が表示されます。  
「角度指定方法」の欄で「角度指定しない」が選択されていることを確認してください。

画面内の「縦」の欄に①の寸法を、「横」の欄に②の寸法を入力し、「OK」ボタンを押してください。

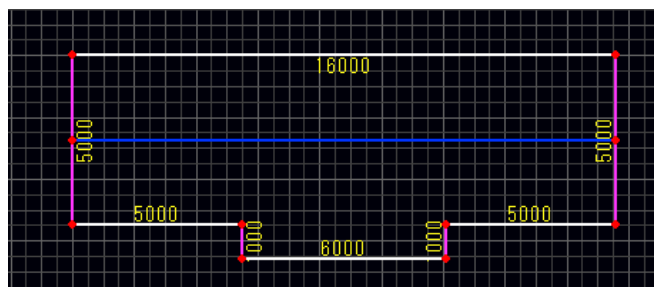
④の線が引かれますので、キーボードの「K」のキーを押して、柱芯の作図完了です。



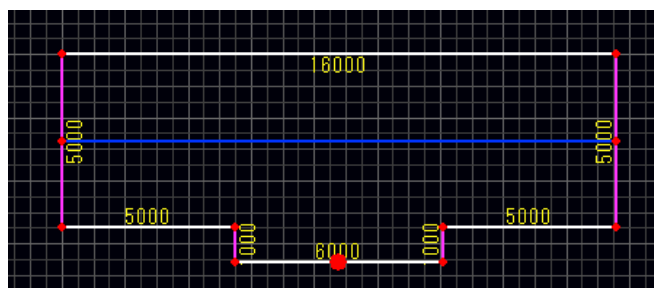
多角形屋根の作成の方法は別にもあるので、ご紹介します。  
下図の屋根を例にします。



1) 多角形の部分を除いた屋根を作図します。軒・袖を指定した後は下図のような屋根になります。

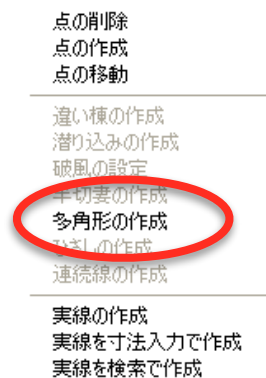


2) 多角形になる部分の軒に中点を作成します。

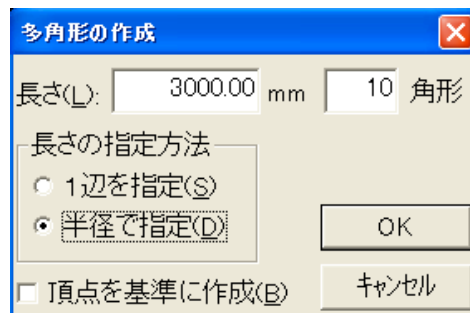


3) 作成した中点を選択し、右クリックをします。

下図のメニューが表示されますので、「多角形の作成」を選択します。



4) 「多角形の作成」画面が表示されてきます。

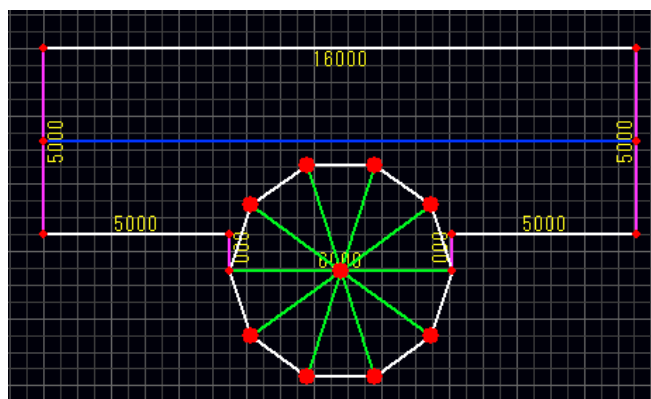


「長さ」欄に3000と入力します。(多角形部分の半径が3000のため)

「角形」の欄に10と入力します。(片側5角形であるため)

「長さの指定方法」の項目を「半径で指定」と設定します。

「OK」ボタンを押すと、下図のような多角形が作成されています。



5) 不必要な隅棟線や軒線を削除して完成です。